大隅基礎科学創成財団主催シンポジウム

微生物ラボ・ハブ in 中四国

つながりが、次の科学を創る。——第一歩は中四国から。

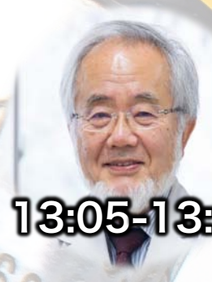
2025 5/16 Fri.
13:00~17:20 (交流会あり)

会場　TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口
　　ホール3D (現地参加のみ)
対象　大学院生以上の学生、アカデミア、企業の方
定員　100名*（参加費無料）

定員に達した場合、登録受付を早期に締め切る可能性があります。
また、同一ラボから多数の参加申し込みがあった場合、人数調整をお願いする可能性があります。

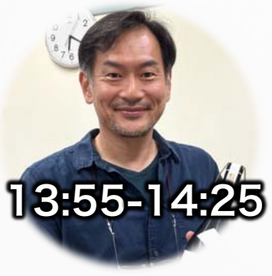
参加登録はコチラから
（締め切り：5/7）

13:00-13:05　開会挨拶



13:05-13:25　大隅 良典 先生 (東京科学大学) からのビデオメッセージ
「研究人生を振り返り、思うこと」

13:25-13:55　野村 暢彦 先生（筑波大学 生命環境系）
「21世紀の新たな微生物制御を目指して
～バイオフィルムとCell-cell communicationの理解～」



13:55-14:25　守屋 央朗 先生（岡山大学 学術研究院・環境生命自然科学学域）
「過剰発現実験により明らかにするタンパク質発現への制約」

14:25-14:40　休憩

14:40-15:10　諸野 祐樹 先生 (国立研究開発法人海洋研究開発機構 高知コア研究所)
「海底下地層の中でも生き続ける微小生命をさぐる、
生命の極限で適応や進化は起こるのか？」

15:10-15:40　佐藤 悠 先生 (山口大学大学研究推進機構　中高温微生物研究センター)
「微生物が秘める温度適応メカニズムの全容解明を目指して」

15:40-15:55　休憩

15:55-17:15　参加者によるフラッシュトーク (2分/名)
＋ 懇談タイム

17:15-17:20　閉会挨拶

18:00-20:00　交流会（参加費6,000円程度を予定）

交流会への
参加登録締切
4/30

問い合わせ先：加藤 節 (広島大学大学院院統合生命科学研究科)　setsukato[at]hiroshima-u.ac.jp
佐藤 悠（山口大学大学研究推進機構）　yusato[at]yamagcuhi-u.ac.jp
*atは@に置き換えてください